

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月27日

上場会社名 株式会社イントラスト 上場取引所 東
コード番号 7191 URL https://www.entrust-inc.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑原 豊
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 太田 博之 (TEL) 03(5213)0250
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,289	—	1,018	—	1,012	—	592	—
2023年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 593百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	26.48	26.46
2023年3月期第2四半期	—	—

(注) 2024年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第2四半期の数値および対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,945	5,654	63.0
2023年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 5,635百万円 2023年3月期 一百万円

(注) 2024年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2024年3月期	—	9.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	—	2,100	—	2,100	—	1,280	—	57.25

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、通期の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	22,360,122株	2023年3月期	22,360,122株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	158株	2023年3月期	158株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	22,359,964株	2023年3月期2Q	22,359,097株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料については、2023年10月27日(金)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、2024年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しております。従いまして、前年同四半期累計期間及び前連結会計年度との比較分析は行っておりません。

また、文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。一方、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、為替の影響によるエネルギー価格の高騰等による物価高や、金融資本市場の変動等の影響に注意が必要な状況にあります。

当社グループの関連業界である住宅関連業界においては、賃貸住宅の新設着工戸数が底堅い動きとなっております。

このような事業環境のもと、当社グループはこれまで培ってきた家賃債務保証のノウハウを活かし、家賃債務保証を含む様々な分野における独自のサービスの開発・提案・販売に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間に関しては、家賃債務保証における新規契約数が順調に伸び、保有契約数も増加したことにより、初回保証料及び更新保証料が順調に推移いたしました。

その結果、保証事業の売上高は3,651百万円、ソリューション事業の売上高は637百万円となり、売上高は合計で4,289百万円となりました。営業利益は1,018百万円、経常利益は1,012百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は592百万円となりました。

なお、当社グループは総合保証サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は8,945百万円となりました。

流動資産は、7,743百万円となり、その主な内訳は、現金及び預金5,229百万円、売掛金209百万円、立替金3,244百万円、貸倒引当金△1,461百万円であります。

固定資産は、1,201百万円となり、その主な内訳は、有形固定資産172百万円、無形固定資産252百万円、投資その他の資産776百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、3,291百万円となりました。

流動負債は、3,136百万円となり、その主な内訳は、未払法人税等452百万円、契約負債が2,030百万円、保証履行引当金314百万円であります。

固定負債は、154百万円となり、その主な内訳は、資産除去債務71百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、5,654百万円となりました。主な内訳は、資本金1,045百万円、資本剰余金831百万円、利益剰余金3,733百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、5,229百万円となり、456百万円減少となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、389百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益1,012百

万円、契約負債の増加額236百万円、貸倒引当金の増加額300百万円などであります。一方、主な減少要因は、立替金の増加額1,565百万円、法人税等の支払額436百万円などであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、89百万円となりました。主な減少要因は、有形及び無形固定資産の取得による支出120百万円、一方主な増加要因は連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入207百万円などであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、156百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払額156百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」で発表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

		当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		5,229,849
売掛金		209,235
立替金		3,244,174
その他		521,800
貸倒引当金		△1,461,317
流動資産合計		7,743,742
固定資産		
有形固定資産		172,564
無形固定資産		
その他		252,607
無形固定資産合計		252,607
投資その他の資産		776,707
固定資産合計		1,201,879
資産合計		8,945,621

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(2023年9月30日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	46,851
未払法人税等	452,022
契約負債	2,030,956
賞与引当金	67,570
保証履行引当金	314,115
その他	224,952
流動負債合計	3,136,468
固定負債	
資産除去債務	71,791
その他	83,163
固定負債合計	154,954
負債合計	3,291,423
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,045,155
資本剰余金	831,723
利益剰余金	3,733,357
自己株式	△127
株主資本合計	5,610,108
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	25,880
その他の包括利益累計額合計	25,880
新株予約権	18,208
純資産合計	5,654,198
負債純資産合計	8,945,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	4,289,017
売上原価	2,193,852
売上総利益	2,095,164
販売費及び一般管理費	1,076,384
営業利益	1,018,780
営業外収益	
受取利息	28
有価証券利息	1,531
受取配当金	602
雑収入	408
営業外収益合計	2,570
営業外費用	
固定資産除却損	4,146
投資事業組合運用損	4,115
雑損失	474
営業外費用合計	8,737
経常利益	1,012,613
特別利益	
固定資産売却益	131
特別利益合計	131
税金等調整前四半期純利益	1,012,745
法人税、住民税及び事業税	424,418
法人税等調整額	△3,873
法人税等合計	420,545
四半期純利益	592,199
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	592,199

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	592,199
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	922
その他の包括利益合計	922
四半期包括利益	593,122
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	593,122
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 2023年4月1日
至 2023年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,012,745
減価償却費	51,123
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	300,026
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,596
保証履行引当金の増減額 (△は減少)	61,723
受取利息及び受取配当金	△2,161
固定資産売却損益 (△は益)	△131
固定資産除却損	4,146
売上債権の増減額 (△は増加)	14,372
前払費用の増減額 (△は増加)	△22,551
未収入金の増減額 (△は増加)	△23,518
立替金の増減額 (△は増加)	△1,565,299
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,758
未払金の増減額 (△は減少)	△43,643
契約負債の増減額 (△は減少)	236,113
その他	20,122
小計	44,908
利息及び配当金の受取額	2,164
法人税等の支払額	△436,692
営業活動によるキャッシュ・フロー	△389,619
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△120,256
有形及び無形固定資産の売却による収入	131
差入保証金の差入による支出	△220
差入保証金の回収による収入	2,479
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	207,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	89,142
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△156,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156,453
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△456,930
現金及び現金同等物の期首残高	5,686,779
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,229,849

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。